

事務事業評価シート

評価実施年度：平成29年度

上位の施策名称 施策Ⅱ-1-2
消防防災対策の推進

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長

消防総務課長 青山浩史

電話番号

0852-22-5886

事務事業の名称		危険物・高圧ガス等の安全対策事業
目的	(1) 対象	危険物、高圧ガス、LPガス、火薬類、猟銃等を取扱う事業者等
	(2) 意図	危険物等の関係法令の遵守を徹底するとともに、保安の確保を図る。
事業概要	①危険物・高圧ガス・LPガス・火薬類・猟銃等の製造・販売等に関する許認可事務。 ②危険物取扱者に対して、事故防止を図るために保安講習会を実施。 ③高圧ガスの取扱事業者に対して適切な取扱いを指導し、事故防止を図るために、保安講習会を実施。 ④LPガスの販売事業者・保安機関・設備工事事業者等に対して適切な取扱いを指導し、事故防止を図るために、立入検査・保安講習会を実施。 ⑤火薬類の製造業者・販売業者・火薬庫所有者等に対して適切な取扱いを指導し、事故防止を図るために、立入検査・保安講習会を実施。 ⑥猟銃等の製造・販売事業者に対して適切な取扱いを指導し、事故防止を図るために、立入検査を実施。 ⑦高圧ガス・火薬類保安功労者等に対して各種表彰を実施。	

2. 成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位	
1	指標名	人身事故発生件数	目標値		0.0	0.0	0.0	0.0	件
	式・定義	危険物等による人身事故の発生件数	取組目標値						
			実績値	0.0	0.0				%
			達成率	-	-	-	-	-	
2	指標名		目標値						
	式・定義		取組目標値						
			実績値						%
			達成率	-	-	-	-	-	

3. 事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費(b) (千円)	10,972	11,786
うち一般財源 (千円)	2,006	2,283

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	①順調に進んでおり課題がないため検討していない
---------------------	-------------------------

5. 評価時点での現状 (客観的事実・データなどに基づいた現状)

①平成29年度の保安講習会の開催回数 (予定) ・消防法 16回 ・液化石油ガス法 8回 ・火薬類取締法 4回 ②平成29年度の立入検査 (予定) ・液化石油ガス法 27件 ・火薬類取締法 38件 ③各種表彰 ・火薬類保安功労者等知事表彰 ・高圧ガス保安功労者等知事表彰

6. 成果があったこと (改善されたこと)

①保安講習会、②立入検査、③保安功労者等への各種表彰を実施することにより、事業者等の事故防止や安全意識の向上を図ることができ、事業者等の原因による人身事故の抑止につながっている。

7. まだ残っている課題 (現状の何をどのように変更する必要があるのか)

①困っている「状況」 特になし
②困っている状況が発生している「原因」 特になし
③原因を解消するための「課題」 特になし

8. 今後の方向性 (課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方)

事業者等の事故防止や安全意識の向上を図るため、引き続き消防本部等の関係機関と連携しながら、上記の事業を実施していく。